

特集

暴力

どこから生まれるのか？ いかにして克服できるのか？

映画『2001年宇宙の旅』の冒頭シーンでは数百万年前の世界が描かれています。猿人たちの前に突然黒い石板状の物体「モノリス」が現れます。それに触れた猿人には知性が芽生え、それと同時に道具を手に残忍な暴力を振るうようになります。そして猿人が投げたその道具は時空を超え宇宙船に姿を変えます。この印象的なシーンは「暴力」が人類の進化の産物であり、私たちの知性の奥底には暴力が潜んでいることを暗示しています。本当に私たち人類と暴力は分かち難い関係にあるのでしょうか。

一方でピンカーの『暴力の人類史』（2011 / 幾島・塩原訳, 2015）によれば、実は「暴力」が歴史的に見れば減少し続けていることが示されています。このことは、私たちが長い年月をかけて暴力を克服してきたことを意味しています。この特集では、進化的観点、社会心理学的観点、および実践家の観点から、暴力はどこから生まれ、またいかにして克服できるのかについて考えたいと思います。

(小森政嗣)